

磁器の焼成温度の低温化技術

技術概要

天草低火度陶石を活用し、通常の有田焼の焼成温度(1300℃)より低い1200℃程度で焼成可能な陶土を開発しました。

技術シーズ

- 低火度陶石を活用した低温焼成用陶土を開発しました。

低温焼成用陶土の特徴

★未利用の天草低火度陶石を配合

- 1.従来より約100℃低い温度で焼締まります。
- 2.白さ、強度等の物性は従来品と同等です。
- 3.燃料費やCO₂排出量が削減できます。



天草陶石採石場

用途(応用例)

- 低温焼成陶土を使った試作品



左: 鑄込み成形、中: ローラーマシン成形、右: 土物風合い磁器